

## ■ 当たり前前の普通の学校生活が送れる 幸せを大切にしよう！

令和2年度がスタートして早くも6月に入り、1学期も残すところあと1ヶ月となりました。今学期は、毎朝の検温、マスク着用や手洗い励行など新型コロナウイルス感染症対策に努めながら学校生活を送ってきました。本校としては、



生徒の皆さんの健康、安心・安全、そして「命」を守ることを最優先にして、刻一刻と変化する社会情勢を鑑み、状況判断しながら学校生活の充実を図ってきました。

生徒の皆さんは、このような状況にあっても落ち着いた態度で日々の学校生活を送ってきました。真剣なまなざしで授業を受ける様子、自分の役割を意識して諸活動に前向きに取り組む様子、上の写真のように清掃に一生懸命励む様子など、生徒の皆さんが本当に頑張っている姿がたくさん見受けられ、その様子に感心し、そして感謝していました。学校内では落ち着いた穏やかな時間が流れており、生徒の皆さんの節度ある言動で学校生活が充実したものとなっています。日常とは異なる不便、不安な気持ちを抱えながらも、現状を受け入れ情報を的確にとらえ、学校生活を充実させようと頑張る皆さんを誇りに思う日々です。

私としては、このような状況だからこそ、当たり前前の普通の学校生活が送れる幸せを大切に

したいです。そのためにも生徒の皆さんの思いや願いを充分に受けとめ、今後の学校生活をより良いものにしていきたいと考えています。

2学期は運動会、文化祭などの大行事があります。計画的に準備を進めて、学校全体で一体感、達成感、成就感を感じることができる学校生活を創り上げたいと思う日々です。これからもより良い学校生活を築き上げていきましょう。

## ■ 地域の皆様へ感謝！校門付近、正面玄関付近に花のプランター設置

地域の皆様のご支援に感謝いたします！  
ありがとうございました！

今年度も白沢環境保全向上推進会の皆様のご厚意により、4月には校門付近にチューリップを植えていただきました。さらに6月に入り、綺麗な花のプランターを設置していただきました。登下校の生徒の皆さん、来校する皆様、通りかかる地域の皆様の心を癒やしてくれる花を植えていただき、ありがとうございました。今後も様々な花を

# 校報

# 矢巾中

世界に響け 矢巾魂

第4号 文責 福士 幸雄

設置していただくことになっていきますので、皆さんで感謝しましょう。

また、正面

玄関付近には矢巾町人権擁護委員の皆様、新生会の皆様のご厚意により、美しい花のプランターを設置していただきました。

生徒会活動の一環として花への水やりなど花のお世話を通して、感謝の気持ちを表したいものです。

